立命館アジア太平洋大学

社会で働く グローバル人材育成 短期集中プログラム

GCEP Express

Global

Competency

Emhancement

Program





プログラムの目的と概要

世界全体のグローバル化は一層加速し、企業の海外展 開や外国人顧客の増加などに伴い、日本企業におけ るグローバル人材の育成の重要性は引き続き高まっ

立命館アジア太平洋大学(APU)が実施するGCEP Expressでは、企業人を対象に、リーダーシップ、異 文化間コミュニケーション能力、グローバル環境にお けるプレゼンテーション能力の向上を目指します。

グローバルビジネスの最前線で活躍する、またはこれ から活躍が期待されるビジネスパーソン向けの2泊3 日集中プログラムです。

募集要項

おひとり 120,000円 (税込) 研修費

交通費は含みません。

研修1日目、2日目の宿泊は研修費に含みます。 研修期間中の昼食(2回)は研修費に含みます。

日 程 2026年2月5日(木)~2月7日(土)

立命館アジア太平洋大学(大分県別府市) 場所

12名 募集人数

5名 最少催行人数

申込締切

申込者が最少催行人数に満たない場合、 プログラムを実施しませんのでご了承ください。

グローバルな環境で業務に従事する方 対 象 者 異文化間コミュニケーションに意欲的な方

プログラムは全編英語で実施しますが、 受講の目安 英語運用能力は問いません。

https://aw.apu.ac.ip/survey/guest/SVA4FD0.html お申込み ?key=LNG20250217162351991087002

> 2025年 12月1日(月) 9:00 申込締切後、1週間以内に実施判断をおこないます。 お申込み締切後のキャンセルはお受けできません。

講師紹介

李 根熙(イ クニ)

経営学博士 APU 国際経営学部 教授

APUでの担当講義:

- ▶ 販売・プロモーションマネジメント
- ▶ グローバルマネジメント
- ▶ マーケティング研究
- ▶ 消費者行動論 他



お問合せ先

立命館アジア太平洋大学 アウトリーチ・リサーチ・オフィス 戦略企画チーム GCEP事務局 塩見、伊藤、カツダ

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 E-mail: gcep@apu.ac.jp





プログラムの特色

多様な国の

APU

	2月5日(木)	2月6日(金)	2月7日(土)
09:00 - 9:30		前日内容のおさらいと 当日プログラムの説明	前日内容のおさらい
09:30 - 10:00		リーダーになるための項目	最終発表準備
10:00 - 10:30		リーダーとしての自己評価	取於光松平期
10:30 - 11:00		国際学生①と発表の準備	■奶菜丰魚(6)
11:00 - 11:30		国際学生②と発表の準備	最終発表①(6)
11:30 - 12:00		ディスカッション、発表	最終発表②(6)
12:00 - 12:30		昼食	取於先衣(0)
12:30 - 13:00	13:00集合	登 艮	クロージング
13:00 - 13:30	オリエンテーション	インタビュー項目の準備(4)	昼食
13:30 - 14:00	参加者の自己紹介と 業務内容の紹介 Part1(1)		登 良
14:00 - 14:30	自己紹介のポイントと 英語スピーチの留意点説明	ー 日本人と各国との コミュニケーションの取り方の違い	14:00終了予定
14:30 - 15:00	国際学生①へのインタビューと 内容の修正 (2)	(5)	
15:00 - 15:30	国際学生②へ業務内容の紹介と 内容の修正		
15:30 - 16:00	参加者 & 国際学生の自己紹介と	国際学生①と発表の準備	講義
16:00 - 16:30	業務内容の紹介 Part2 (3) (Q&Aの時間を含め 各々約15分間)	国際学生②と発表の準備	ディスカッション・ワーク
16:30 - 17:00		キャンパス内の学生への インタビューを通して	発表
17:00 - 17:30	異文化コミュニケーション	分かった内容を研究結果として発表	
17:30 - 18:00	失敗と留意点	(Q&Aの時間を含め 各々約15分間)	

だから できる パートナーが伴走 **⊥**プレゼンテーション レクチャー &ワーク フィードバック

研修生1名に国際学生(留学 生)1名がパートナーとなり 異文化間コミュニケーションの 実践を行います。

APU 外国籍講師による *、*クチャー&フィードバック



大学教授兼会社経営者である 外国籍講師によるレクチャー、 ファシリテイト、フィードバック で伝わるプレゼン手法を身に 着けます。

3日間のプログラムは、全てのセッション英語で実施します。

- (1) 自己紹介および担当業務を英語でスピーチ(できるだけ原稿を読まずに)していただきます。
- (2) 各自担当の国際学生と30分、シャッフルをし第2の国際学生と30分間の時間を設けます。
- (3) Q&Aの時間を含め、各々約15分間の時間を設けます。
- (4) APUキャンパスでAPUの学生に対してインタビューを行うための質問項目を作ります。
- (5) APUキャンパスで、10名のAPUの学生にインタビューを行います。
- (6) プログラム全体を通して学んだことと、終了後どのようにお仕事に還元できるかに関して発表していただきます。

事前課題として、下記a)からc)を英語で作成して、当日お持ちいただきます。

a) 自己紹介 b) 担当業務の説明 c) 本プログラムに期待することおよび達成したいこと

だから できる 英語で実施 / プレゼンテーショ: ディスカッション レクチャ & フィードバック &ワーク

全プログラムを

多様性の宝庫であるAPUの多 文化共生キャンパスで全プログ ラムを英語で行います。

なぜ立命館アジア太平洋大学?

世界中から集まる学生・教職員

立命館アジア太平洋大学は、世界各国・地域から未来を担う若者が集い、とも に学び、生活し、相互の文化や習慣を理解し合い、人類共通の目標を目指す 知的創造の場として、2000年4月1日、大分県別府市に開学しました。 現在、アジア太平洋学部、国際経営学部、サステイナビリティ観光学部の3学 部に約6,000人が在籍し、学生の約半数は世界100以上の国・地域から日 本へ学びにきた国際学生です。また、教職員の約半数も外国籍で、授業の 90%は日本語と英語の両方で開講され、英語で専門分野を学ぶことができ ます。

APUの最も特徴的な点は、多様性に富んだ環境です。英語だけではなく数多 くの言語が飛び交い、さまざまな文化や考え方が交差するキャンパスでは、 他者と協働し対話を軸に対立を乗り越える術、異なる文化との衝突や遭遇し たことのない困難への耐性、多様な視点やアイデアから新しい価値を創造す る力を育むことが期待されます。

APU

本研修では、この多文化キャンパスで研究・学びを深める学生・教職員がガイ ド役を務めます。





(2024年11月1日現在)





